

# Do (やる) ザ たんなん FM(79.1MHz) 連動

## 市民活動 第28回

大好きな鯖江をよりよいまちにしようと活動する市民団体または個人を毎月このコーナーで紹介しています。



### 鯖江おかみさん会

(左から) 前会長 八田 秀子 さん  
 会長 広瀬 孝子 さん  
 副会長 青山 佐笑 さん

商店街のおかみさんでつくる「鯖江おかみさん会」が立ち上がって5年目。鯖江のあちこちのイベントでトレードマークの赤いエプロンをまとったおかみさん達に出会えます。男社会だった商店街に爽やかな新風を吹き込み、今や商店街のみならず鯖江のまちにとつて無くてはならない存在です。

### 1つになつて力を合わせよう

鯖江地区には8つの商店街があります。商店街が違えば誰がどのお店のおかみさんか全く分からず、ほとんど話すこともありませんでした。でも考

えてみればお客さんから見ると鯖江は1つ。女である私たちが1つになつて協力し合い、商店街のためにできることから始めようと「鯖江おかみさん会」が立ち上がりました。平成16年2月のことで、現在では会員数も85人になりました。

### おかみさんパワー炸裂

まず思いついたのはお店や家の前を花で飾ってまちをきれいにし、行き交うお客さんに気持ちよく過ごしてもらおうということでした。何ごとも始める前は不安でいっぱいですが、いざ会ができると皆さん協力的でした。女の人ばかりで深く考えず、毎日のごはんを作るかのごとく素早く自然に動きま

活躍の場も年々増え、今年は誠市やつつじ祭り、もみじ祭りなどへの参加はもちろん、一声掛け運動など合計9つの事業計画を最初に立てましたが、途中でどんどん増えていきました。

今日は惜陰小学校の5年生にエコバッグ作りの指導に出向きました。どの子も真剣に取り組んでいて、「ここはどうするの?」「手伝つて〜」などと



あちこちから声が掛かり、大忙しでした。エコバッグ作りも既に数回行っているのですが、お店の前で作ったエコバッグを持って子どもが通るの

ですが、本当にうれしくなります。

### アイデアはおしゃべりの中から



毎月各商店街の班長さんが集まって班長会を行っています。いつもおしゃべりが多く大事な話のときは「静かに〜」と注意しない

といけないほど。でもそのおしゃべりの中から女性ならではのアイデアがでてきます。たとえば、「もみじ祭りの時は店先にもみじを飾りましょう」「かごに挿すといいんじゃない」「下に短冊を付けるともつと素敵になるかも」……こんな具合です。

### 買い物だけじゃない商店街

鯖江のまち中は遠方に行かなくても全部お買い物揃います。病院もあり、こないいいところは他にないと思つています。私たちもこれから年をとり車に乗れなくなるとより有り難さが分かると思います。

また、商店街は買い物場だけでなく、人と人の温もりを感じる場所。買い物が終わつても立ち止まつてお店の人と家族のことや悩みごとなど話ができます。特に一人暮らしのお年寄りにはそんな場が必要だし、皆さんとのそんな会話から私たちが学ばせてもらっています。いつ行つてもどこからか

声掛け、自分を受け入れてくれる場所。それが商店街。お店が1つ無くなつても寂しくなります。これ以上シヤッターが開まる店が増えないように頑張ろうと皆でいつも話しています。

### おかみさん会をきっかけに

おかみさん会ができるまで商店街は主に男性により仕切られていましたが今では会合にも一緒にです。鯖江市商店街連合会の1団体として頼りにされるようになりました。それまでは女性は家と店のことで精一杯だったという人がほとんど。おかみさん会をきっかけにいろいろな人とお友達になれて、さまざまな活動に参加させてもらい視野が広がり、人の輪が広がりました。

無理なことをしても続かないので、今後も身の丈にあったことを着実に1つ1つやりこなしていきたい、商店街の発展につなげていきたいと思つています。5年目を経過し、10年、20年と会が続いていけばと思つています。

赤いエプロンを見たら、ぜひ声を掛けてください。

### Doザ市民活動 たんなん夢レディオで放送中!

Doザ市民活動が夢レディオ「鯖江わいわい通信」の中で放送されています。紙面では伝えきれなかった内容や、活動を行なっている人の情熱を「声」を通して感じてください。

放送日 1月5日(月)~11日(日)  
 平日 7時30分、11時、16時、23時  
 土・日 7時30分、17時、22時、26時